

第17期決算公告

平成28年6月27日
 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号
 株式会社フージャースアセットマネジメント
 代表取締役社長 藤井幸雄

貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	219,934	流動負債	192,386
現金及び預金	146,761	買掛金	1,015
前払費用	2,679	1年内返済予定の長期借入金	106,113
繰延税金資産	2,537	未払金	9,562
未収金	53,912	未払費用	139
その他	14,042	未払法人税等	24,500
固定資産	2,949,345	預り金	29,775
有形固定資産	2,867,444	前受収益	20,321
建物	1,207,528	賞与引当金	958
構築物	21,875	固定負債	2,592,262
車両運搬具	452	長期借入金	1,699,792
工具、器具及び備品	1,937	関係会社借入金	750,000
土地	1,635,649	繰延税金負債	10,838
無形固定資産	140	資産除去債務	46,368
電話加入権	140	預り保証金	85,263
投資その他の資産	81,761	負債合計	2,784,649
投資有価証券	678	純資産の部	
長期前払費用	1,031	株主資本	384,630
差入保証金	67,124	資本金	10,000
繰延税金資産	12,925	利益剰余金	374,630
		利益準備金	2,500
		その他利益剰余金	372,130
		別途積立金	150,000
		繰越利益剰余金	222,130
		純資産合計	384,630
資産合計	3,169,279	負債純資産合計	3,169,279

注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯 蔵 品 最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 建物（建物付属設備を除く）・・・定額法
(リース資産を除く) その他 ・・・定率法

なお、主な耐用年数は、建物8～32年、構築物4～30年、車両運搬具6年、工具、器具及び備品5～6年であります。

無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

なお、資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用として処理しております。

(当期純損益金額)

72,094 千円